

令和元年度第2回 新潟支社 入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	令和元年12月18日(水) 新潟支社 会議室		
委員	委員長 吉田 正之(新潟大学法学部・創生学部教授) 委員 阿部 和久(新潟大学副学長) 委員 石田 直樹(公認会計士・税理士) 委員 岩崎 英治(長岡技術科学大学 大学院教授) 委員 後藤 直樹(弁護士) 委員 澤田 克己(新潟大学法学部教授)		
審議対象期間	平成31年4月1日～令和元年9月30日		
抽出案件	総件数 6件	(備考)	
工 事	一般競争		1件
	条件付一般競争		1件
	拡大型指名競争		1件
	随意契約		1件
調査等	1件		
物品・役務	1件		
	意見・質問	回 答	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし		

	意見・質問	回答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	<p>【入札監視統一事務局における審査実施状況報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見等なし <p>【入札・契約手続きの運用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見等なし <p>【競争参加資格停止等の運用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見等なし <p>【一次苦情及び一次説明処理状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見等なし <p>【談合情報・疑義事実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見等なし <p>【抽出事案の審議】</p> <p>1 工事</p> <p>1) 一般競争入札 「関越自動車道 湯沢管内耐震補強工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初から応募者は1者か。 ・理由は把握しているか。 <p>2) 条件付一般競争入札 「関越自動車道 水上IC～堀之内IC間道路照明設備更新工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合評価について、価格評価のウェイトが大きすぎる印象を受けるが考え方を教えてほしい。 ・技術評価点による逆転があっても然るべきという気がするが、次回でも構わないので示していただけたら良い。 ・会社全体が「加算方式」で実施しているのか。 ・「加算方式」を変えるべきとは言わないが逆転がないことは少し残念な印象を受ける。 <p>3) 拡大型指名競争入札 「北陸自動車道 長岡管内標識改良工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見等なし <p>4) 随意契約 「上信越自動車道 御殿平工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「トンネルずり」とは何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。 ・理由を把握することは困難である。 ・80点は基礎点であり、評価点のバランスは価格評価点10点、技術評価点10点の「1:1」である ・同じ価格レンジ帯で入札された場合は技術評価点が効いてくる。落札結果において逆転があったかは次回、口頭でお示したい。 ・会社全体で同じです。 ・技術提案評価型ですと逆転するケースを見ていただくことができるかも知れませんが年に数件しか発注がないのが実態である。 ・トンネル掘削の際の土砂、岩を総称して「ずり」と呼んでいる。

	意見・質問	回 答
	<p>2 調査等 「磐越自動車道 小松地区土質調査」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1者が契約制限価格の範囲内、残る3者は価格が高いが価格が変動する理由は何かあるか。 <p>3 物品・役務 「新潟支社管内 道路巡回車モバイル映像伝送システム等購入」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約期間90日は何をやる期間か。 ・機器はリースではなく全て購入か。 ・「3G/LTE」等の記載があるが「5G」とか言われているなかで基本的には十分だということですね。 ・今回導入したシステムは今までにない新しいシステムか。今までにあったシステムの機能が老朽化したので、これに切り替えたという訳ではないのですね。 ・何年後には陳腐化等により更新することになると思うが、内容的には現システムに引きずられることなく、全て新たに更新できるという理解でよいか。 ・電機系のシステムは一度構築するとそれが枷となり他社が参入できないという傾向が見られるが今回導入したシステムはそういうものではないと理解してよいか。 ・こういうシステムは他支社でも導入しているのか。 <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加業者が少ないのはネクスコ全体的な傾向か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各社の経営判断と考えるが詳細は確認できない。 ・市場にある既製品の調達であるが、数量的にある程度の期間が必要であるため、この期間を設定した。 ・はい。 ・映像配信が可能かは試したうえで採用している。カメラ等は日進月歩で進化していくなかではあるが、今、最適なシステムとして導入した。 ・テレビ会議を応用したようなシステムですが、交通管理隊が巡回車、又はヘルメットにカメラを搭載することで事故現場等の状況をリアルタイムに道路管制センター等で受信できるという当社では初めてのシステムとなる。 ・例えばカメラ端末の性能が向上した場合などは端末のみを更新することはあり得ると考える。システムの一新については今後、どのような機器が開発され、当社業務にどのように反映できるかを見つつ判断することになると考える。 ・そのとおりです。 ・他支社でも導入しているが全く別のシステムである。 ・大規模更新工事でも1者しか応募がない状況が見受けられる。動向を注視していきたい。
審査結果の報告	<p>【講評】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日審議しました案件については、適正に手続きされています。 ・総合評価方式における評価方法については常に検討していく必要があるだろうと考えている。 	